

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2008-246283

(P2008-246283A)

(43) 公開日 平成20年10月16日(2008. 10. 16)

(51) Int. Cl.			F I			テーマコード (参考)		
B 0 1 F	5/00	(2006.01)	B 0 1 F	5/00	Z	3 C 0 8 1		
B 0 1 J	19/00	(2006.01)	B 0 1 J	19/00	3 2 1	4 G 0 3 5		
B 8 1 B	1/00	(2006.01)	B 8 1 B	1/00		4 G 0 7 5		
G 0 1 N	37/00	(2006.01)	G 0 1 N	37/00	1 0 1			

審査請求 有 請求項の数 11 O L (全 23 頁)

(21) 出願番号	特願2007-87260 (P2007-87260)	(71) 出願人	502089693 財団法人 岡山県産業振興財団 岡山県岡山市芳賀5301
(22) 出願日	平成19年3月29日(2007. 3. 29)	(71) 出願人	599035627 学校法人加計学園 岡山県岡山市理大町1-1
		(74) 代理人	100147485 弁理士 杉村 憲司
		(74) 代理人	100072051 弁理士 杉村 興作
		(74) 代理人	100114292 弁理士 来間 清志
		(74) 代理人	100107227 弁理士 藤谷 史朗

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 衝突型マイクロミキサー

(57) 【要約】

【課題】 マイクロリアクターの小型化、集積化を可能にすることにある。

【解決手段】 二つの部材間に挟まれたプレート7に形成されたスリットまたは、部材もしくはプレートの表面に形成されて他の部材で蓋をされた溝によりそれぞれ構成された第1の流入流路1と第2の流入流路2と流出流路3とを具え、前記第1の流入流路1と前記第2の流入流路2とは互いに対向もしくは交差する方向に延在してそれらの衝突点または交差点で合流し、前記流出流路3は前記第1の流入流路と前記第2の流入流路とが合流した点1から前記第1の流入流路1および前記第2の流入流路2の両方と交差する方向に延在していることを特徴とする、衝突型マイクロミキサーである。

【選択図】 図1 1

